

第14期 第1回白石区地域部会・運営部会

日時:2023年4月19日(水)10:30~12:00

場所:白石区役所 2階会議室

○出席

常盤野会長・斎藤副会長・ここプロ服部氏・ピアデザイン稲垣氏・相談室きよサポ竹本氏・岡崎氏・佐藤主査・ワ
ンオール赤杉氏・夢民越後氏・戸田氏・ビビット南郷田中氏・相談室あゆみ岸井氏・菅原氏・事務局西町

○欠席

社協竹田氏・ラダーサポート宮西氏

1. 報告・連絡事項

* 部会長から

運営会議報告 3月16日の運営会議に出席。議論内容はこれまでと同様、重度非定型のサポートについて取り上げられ、プロジェクトチームが設立。中央部会で実施したアンケートの取り扱いをどうするか、好事例集の作成、などについて話し合われる。

* 子ども部会より

白石区は動きなし。部会長の安田氏と打合せを行った結果、社会的擁護、性教育の二つのテーマで、研修会の開催を検討中。(時期未定)

札幌市協議会のこども部会長・金澤氏が退任。斎藤副会長が、全市の会長を兼任することに。課題が多く、子ども家庭庁ができ、虐待防止、児童デイも移行され、今後子ども家庭庁から自治体にどのようなものがおりてくるのか、様々な方向性が変わってくることが予想される。現段階で明確なものはない状況。

* 就労部会より

今年度3回程度開催予定 次回6月30日(金)

「集まる場」の振り返りを実施。ワールドカフェ形式で3テーブルに分け、参加された方は事業所の様子や日頃の支援についてなど、細かな共有が図られた。今年度も内容をアレンジし、より具体性あるテーマへのブラッシュアップを考える。年間三回予定、6、9、1月あたり。

* 初任者基礎研修会より

4月17日に打合せを実施。欠席者は3名ほど。今年度の研修内容、開催頻度を話し合い、内容が濃厚な会議となった。中途障がいの当事者が、どのような障がいを持ち、どのように各サービスにつながっていくのかといった展開を考える研修内容も案として出ている。6、7月あたりに一回目の研修開催を予定。日時は金曜の17:30~二時間程度のイメージ。前半はテーマについて、後半はGWの形式。GWでは、支援者としてどのようなことに悩んでいるか、感じているかといった内容が深められるイメージで考えている。チラシ作成の広報担当者も決定し、意欲的なチーム。立場も異なり、新人やベテランなどがバランス良く融合している特徴がある。

＊事例検討会より

3/22打ち合わせ

決定事項 上期下期で一回ずつ。参加者は事例提出できる方と検討委員で。上期スカイ墨谷氏。金曜打合せ。6月、7月で考える。司会、板書はあゆみで。

区役所を借り、ホワイトボードのある対面形式で行う予定。

2. 協議事項

＊R4年度 自立支援協議会全体会提出報告書について

6月21日全体会。別紙確認

＊R5年度 活動計画と内容について

白石全体会開催 9月27日(水) 16:00-18:00 の内容検討

会場(講堂)は押さえている。扱われるテーマとして虐待、感染症、BCP、災害時対応、など。

(話し合われた内容)

- ・清田区の事務局長を招き、災害時対応についてのノウハウやエッセンスについて学ぶ。
- ・重度の方たちの視点から考える。(重度訪問介護)
- ・個別避難計画は、町内会が立てるもの。
- ・医療配慮者について
- ・モデル地区のお話
- ・1まずは災害についてを学ぶ 2それを聞いてテーマ別に考える
- ・行政側の公助の限界を知る。おそらく自治体で公助に差が現れるはず。水がどこで配られるか、など。
- ・優先時にガソリンをもらえる仕組み。
- ・胆振地震のときは、安否確認の重複で当事者が困惑した。各自役割分担が必要。

＊R5年度 地域部会新規登録事業所の募集について

3. その他

(1)告知・PR

(2)次月予定 5月10日(水)10:30~12:00 場所 4階 A会議室
次回司会 ここプロ 服部